

- 池畑浩太郎衆議院議員、萩原佳衆議院議員が来会
- 古賀篤衆議院議員と意見交換
- 「愛媛県公認会計士による塩崎彰久議員を囲む会」総会を開催
- 若松謙維前参議院議員・竹谷とし子参議院議員・杉久武参議院議員・川村雄大参議院議員が来会
- 塩崎彰久衆議院議員と意見交換

## ◎政連インタビュー

# 制度改革と日本の未来

本年7月、手塚正彦前政連会長から茂木哲也新会長に重要なバトンが渡されました。『有価証券報告書と計算書類の一本化』と『サステナビリティ情報』の開示制度にかかわるバトンです。協会は政府の審議会で、政連は立法院の国会議員に、日本の未来を見据えた、「あるべき制度」の説明を行っています。

政連会長

前政連会長

## 茂木哲也 × 手塚正彦

### 有価証券報告書の株主総会前開示はなぜ進んだか

**手塚** 日本公認会計士協会の会長を経て、政連会長を3年間務めました。この6

年の間に悲願だと言われて引き継いできた課題、私の時に新たに出てきて次の世代が解決していかなければいけない課題があります。

前者は『有価証券報告書の株主総会

前開示』と『有価証券報告書と計算書類の一本化』です。後者は『サステナビリティ情報開示の制度化』です。この二つを茂木会長に託したいと思っています。

**茂木** 一体開示は2009年、増田宏一さ

んが政連会長だった頃から協会は提言してきました。すでに15年以上経過していますが、なかなか実現に向かわなかったこのテーマが、急激に進んだきっかけについてお話しいただけますか？

**手塚** 大きく進んだのは2017年にICGN（国際コーポレート・ガバナンス・ネットワーク）のCEOが、日本のコーポレートガバナンス・コードとステewardシップ・コードのフォローアップ会議に参加してからだと思います。そのCEOが、ほぼ毎回の会議で意見書を提出してきました。その意見に対しては、順次何らかの対応がなされてきました。株主総会の分散化と有価証券報告書の株主総会前開示も提案されていました。これについては、金融庁としてもずっと進めたかったのではないかと推測しています。けれど、関係者間の調整が難しく事実上、手がつけられていませんでした。そこでICGNの要求も踏まえて、岸田政権の「資産運用立国」政策と連動する形で資本市場改革の一環として、有価証券報告書の株主総会前開示が表に出てきたという流れだと思います。

**茂木** 投資家の要請を受けて有価証券報告書の総会前開示は進められていますが、これを制度化するためにどうしても進めなければいけないのが、『有価証券報告書と計算書類の一本化』だと思っています。逆に言うと、一本化をしないで、今の総会のタイミングのまま有価証券報告書を株主総会の2週間から3週間前に開示せよとなると、これは企業にとっても我々監査人にとっても最悪のシナリオになります。

**手塚** 企業側からも「有価証券報告書の株主総会前開示をするのだったら、一本化してくれないと困る」と声が上がっていますね。

**茂木** サステナビリティ情報開示も始まりますから、企業にとっても我々にとっても切実な問題です。ただ「業務の効率化のため」と訴えると、業界の都合と受け取られがちです。しかしそうではありません。投資家のニーズを踏まえ日本の開示制度がどうあるべきか、企業と監査人がどうすれば効果的、効率的に開示を進められるかという議論の中で、「有価証券報告書と計算書類は別々に出す必要はあるのか？」と問題提起し、一本化の必要性を説いていく必要があります。

これまで一本化は、金融商品取引法は金融庁、会社法は法務省と管轄が異なるので難しいと言われてきましたが、今は法制審議会の会社法制部会でも議論に上がっています。「実務効率化と利用者利便性向上」を目的に制度全体の見直しが進められており、隔世の感があり

ます。

**手塚** この流れなら、法改正も早期に実現するかもしれませんね。茂木政連会長と南協会会長のもとで国会成立まで進む可能性がありますから、ぜひ協力して取り組んでください。

### 政連会長を経験して感じたこと

**茂木** 政連会長を3年間務められて感じたことをお話しいただけますか。

**手塚** 協会の会長から政連の会長になって圧倒的に変わったのは、自ら積極的に「会ってください」と依頼して面談する機会が増えたことです。その中で感じたのは、公認会計士の役割や実態を十分理解してくださっている議員や関係者が少ない、つまり「公認会計士の味方が少ない」ということです。

例えば、公認会計士法改正に関して、上場会社等監査人の登録制度について議論する際には、関係者の間に中小監査法人は総じて監査品質が低いという先入観があると感じました。また、監査法人が5人のパートナーで設立できることについて、人数が少ないので10人にすべきとか、個人事務所には上場会社監査をさせるべきではないという意見も強く、法改正に盛り込むべきだという話も出ました。こうした誤解を解くためにも、中小監査法人も大部分はしっかり監査していることを説明したり、性急な議論は適切ではないと主張したりしたわけですが、日頃から関係者との接点を増やして、監査業界の実



状や我々の考えを伝え、理解してもらうことの重要性を痛感しました。

我々の課題は経済社会全体の課題ですから、国会議員だけでなく経団連、投資家、学者の皆さん、いろいろな立場の方と「共通の話題」として話ができると思います。

ネットワークという意味では、政連会長を6年間務められた森山高さんの人脈はとて広くて、私が困って相談すると、必ずキーマンのところに連れて行ってくださって大変助かりました。茂木さんも協会会長時代に培ったネットワークがあると思いますので、そうしたつながりを活かしながら南協会会長と一緒に制度改革を進めていって欲しいと思います。

**茂木** ありがとうございます。私自身、協会役員になるまで政連活動はあまり関わってきませんでした。その在任中に築いた人脈を、今後は政連会長として活用したいと考えています。森さんや手塚さん

### 有価証券報告書と計算書類の一本化・一体開示の必要性



たちの蓄積も活用させていただきながら、南協会会長の活動を支援していきます。

## 茂木政連会長の抱負

**茂木** 公認会計士制度や開示制度など、制度の設計や提言の主体は協会です。では「政連は何か」というと、業界で考える制度設計を実現に導くために、政治家の先生やステークホルダーの方々に内容をご理解いただき、その地ならしをする、これが一番の役割だと思っています。困った時だけ訪問しても信頼関係は



築けませんので、日常的に対話を重ねて、率直に意見交換ができる関係を維持していきたいと考えています。

もう一つ、会員の皆さんにも「政連はなぜ必要なのか」をしっかりと理解していただきたいです。自分がどのように関わっていけるかを考え、主体的に参加していただける仕組みを整えていきたいと思っています。

**手塚** 会員側の組織化ですよね。囲む会はあるけれど、それ以外でも、国会議員の話の聞いたり話したりといった場を設けられたらいいなとも思っていました。若い方、女性の方は、能力と行動力のある人が非常に多いです。機会があれば出たいと思っている方も多いと思います。

**茂木** そうですね。「参加する」という意識を会員全体にいかんを広げていくか。政連活動はまだ手付かずのエリアがたくさんあって、ある意味ブルーオーシャンと言えるかもしれません。会員の皆さんに参加してもらうにはどうしたら良いか考えていきたいです。

私の思いとしては、公認会計士は公認会計士法という法律に基づいて仕事をしていますし、我々の業務は会社法、金融商品取引法という法律に基づいて行なっています。ではその法律はどこで作られているかと言えば、立法府であり、それは政治家の方々なので、本来密接に関わるべき立場にあります。にもかかわらず、公認会計士業界は政治の世界と接触することを潔しとしない風土が昔からあるように思います。しかし、法律に従った仕事をしている以上、法律のあるべき姿を提言するのは当然の責務であり、このようにして欲しいと主張していくことは必要なことです。それを実現するための一つの手段が政治連盟であり、これこそが政連の存在意義であると考えています。

**手塚** かつての政連は、いわゆる業界問題が最大の課題でしたが、今は、公認会計士が活躍する領域も格段に広がり、社会からの認知も高まっています。これからは、幅広い分野で「国に貢献する」という視点がますます重要になりますね。



**茂木** その通りだと思います。公認会計士法改正の時も、国会議員の先生方は「それが社会正義にどうつながるのか?」といった視点から必要性を判断されました。我々も、社会全体の利益を意識しながら活動を行い、制度改革への理解を広げていきたいと思っています。

**手塚** 日本経済の未来を見据えた制度改革がよい形になろうとしていますので、ぜひ賛同者を増やして進めていってください。

## 活動報告

肩書は開催日時点のものです。

### 池畑浩太郎衆議院議員、萩原佳衆議院議員が来会

2025年5月19日



池畑浩太郎 衆議院議員 萩原 佳 衆議院議員

### 古賀篤衆議院議員と意見交換

2025年5月27日



古賀 篤 衆議院議員

### 「愛媛県公認会計士による塩崎彰久議員を囲む会」総会を開催

2025年7月6日



塩崎彰久 衆議院議員

「愛媛県公認会計士による塩崎彰久議員を囲む会」総会が愛媛県松山市で開催された。

囲む会の丸木公介会長、来賓の茂木哲也協会会長から挨拶、矢野和弘幹事長から活動報告等議事後、塩崎彰久議員から国政報告があった。

その後、会食を行いながら、出席した会員との率直な意見交換が行われた。

参院選の関係でなかなか日程が確定せず、急な呼びかけであったが、会員12名が参加した。前回同様、楕円形の1テーブルで距離を近くして、塩崎議員と一人ひとり直接対話することができ、会員からは好評であった。塩崎議員は自民党公認会計士議連の事務局長に就任されたこともあり、今後も関係を深めていきたい。

### 若松謙維前参議院議員・竹谷とし子参議院議員・杉久武参議院議員・川村雄大参議院議員が来会

2025年7月31日



若松謙維 前参議院議員 竹谷とし子 参議院議員 杉久武 参議院議員 川村雄大 参議院議員

### 塩崎彰久衆議院議員と意見交換

2025年8月5日



塩崎彰久 衆議院議員